GREEN LIFE

便利な2way!

バーベキューの準備・後片付けに!

火おこし 兼用 火消しつぼ

HOT-150

土に埋めるのはNG

炭を、土に埋めて処分するのはNGです。炭を土に埋めれば土に戻る…と考えている人がいますが、炭は土にはなりません。

消し炭(着火用の炭)に

一度使用した炭のことを、消し炭と呼びます。消し炭は、未使用の炭よりも火が点きやすいため、着火用の炭として使うことができます。

■取扱い上の注意

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱をした場合、人が死亡又は重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

- ⚠消火の確認は確実に行ってください。
- ⚠燃料の消火が不完全な状態で、本製品を持ち運んだり車に積み込んだりしないでください。
- ⚠幼児の手の届く所では使用しないでください。
- ⚠火おこし・火消し以外の目的では使用しないでください。
- ⚠揺すったり、投げたり、振り回したりしないでください。
- ⚠本製品が不安定になる・傾く・滑るなどの場所や状態では使用しないでください。
- ⚠本体を逆さまにして炭火を移し替えないでください。火の粉が飛び散り、火傷の原因になります。
- ⚠使用中は周囲に可燃物(紙・プラスチック等)や引火物(スプレー缶・ガス容器)を置いたり近づけたりしないでください。火災や火傷の原因になります。
- ⚠屋内・テント内・車内など換気の悪いところで使用しないでください。火災や火傷、一酸化中毒の恐れがあります。
- ⚠着火剤としてガソリン・灯油・アルコール等の液体燃料や危険物を使用しないでください。火災や火傷の原因になります。
- ⚠家庭用のガスコンロ・カセットコンロおよび屋外用簡易コンロ(ガス容器・ガソリン仕様)では絶対に使用しないでください。コンロが故障や破損したり、ガス容器や燃料タンクが過熱して、爆発や火災の原因になります。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱をした場合、人が障害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される場合を示しています。

- ⚠使用中や使用後しばらくは、本体・ふた・ハンドル等が非常に高温になり熱気も上昇しますので注意してください。
- ⚠ご使用による熱の影響で本製品が変形・変色することがあります。あらかじめご了承ください。
- ⚠無理な力や衝撃を加えたり、加工や改造を施して使用しないでください。
- ⚠使用中の取扱いには、必ず乾いた綿の軍手や革手袋等を着用してください。ビニールやゴム、化繊等の手袋は使用しないでください。
- ⚠使用中は周囲の安全を常に確認してその場を離れないでください。
- ⚠移動する際は必ず2本のハンドルを持って使用してください。
- ⚠燃料の取扱いには、必ず火バサミ等を使用してください。
- ⚠燃焼中に火の粉が飛び散る(跳ねる)ことがありますので充分に注意してください。
- ⚠風のある日は特に注意して、強風時には使用しないでください。
- ⚠部品は主に鋼板製ですので手・指等を切らないように注意ください。
- ⚠燃焼中の燃料や燃焼直後の燃料に水をかけるなどの急冷はしないでください。変形や破損の原因になるだけでなく、水蒸気が激しくあがり危険です。

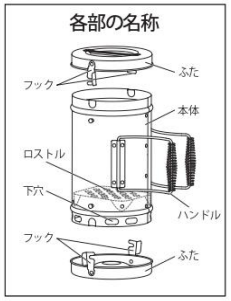
⚠お手入れと保管について

- ●使用後は自然放置で完全に本製品が冷めてから、汚れをよく拭き取ってください。
- ●高温多湿な場所は避け、屋内の乾燥した場所に保管・収納してください。
- ●金属製のため、保管状態や使用頻度によりさびが生じることがあります。

⚠ご使用前の準備

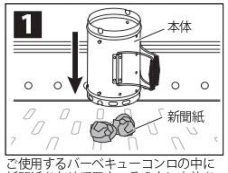
- ●ご使用前に本製品に変形や破損などが無いか事前に確認してください。
- ●平坦で安全な場所を選んで、安定性よく設置してください。
- ●安全のため、水を入れたバケツ等を用意し側において緊急時に備えてください。

各部の名称

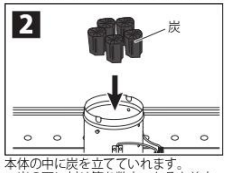


火おこし方法

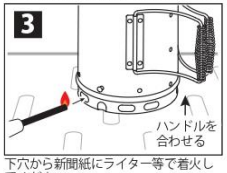
⚠一般炭の着火方法です。
⚠備長炭、オガ炭等は火がつきにくい場合がありますので、その場合は着火剤(別売)を合わせてご使用ください。



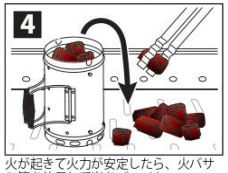
ご使用するバーベキューコンロの中に新聞紙を丸めて置き、その上に本体を安定性よく設置してください。
※ふたは使用しません。



本体の中に炭を立てていれます。
※炭の下に割り箸を数本いれると着火しやすくなります。



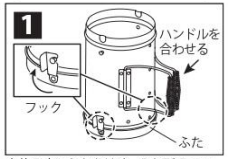
下穴から新聞紙にライター等で着火してください。
※ハンドルは二つを合わせ、持てる状態にしておいてください。



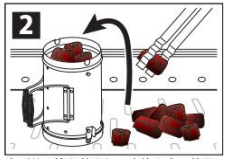
火が起きて火力が安定したら、火バサミ等を使用して炭をバーベキューコンロの中へ移してください。

火消し方法

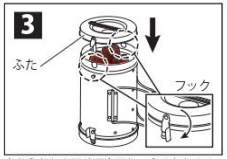
⚠使用済み木炭は、表面が消えていても中心に火種が残っている場合がありますのでご注意ください。



本体の底にふたをはめ、2か所のフックを回して固定してください。
※ハンドルは二つを合わせ、持てる状態にしておいてください。



火バサミ等を使用し、本体の中に使用後の炭を入れてください。



上からふたを閉めて密閉し、上のふたの2か所のフックを回して固定してください。

⚠注意
- ・火傷をしないよう綿の軍手や革手袋を着用してください。
- ・本体が完全に冷めるまで自然冷却してください。完全に冷めるまで、ふたを開けたり水をかけないでください。

本体が完全に冷めたら、上のふたを開けて燃料の消火を確認してください。
自然消火した炭は、再度炭として使用することができます。
※完全に消火していない場合は再度ふたを閉め、時間をおいてください。

■仕様■
材質:スチール
サイズ:(約)幅19×奥行き15.5×高さ26cm(ハンドル折り畳み時)
容量:(約)1.5kg

段ボール　袋

PAT.P

HOT-150

4 971715 366353

MADE IN CHINA　00

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お願い
製品に不都合な点がありましたら、お手数でも弊社フリーダイヤルまでご連絡ください。早速お取り替え等の対応をさせていただきます。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル 受付窓口 0120-717152
受付時間▶9:00~17:00(土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。)

株式会社 グリーンライフ
本社 新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852 TEL(0256)36-4001(代)
FAX(0256)36-4050
E-mail:niigata@greenlife-web.co.jp
URL:http://www.greenlife-web.co.jp